

双葉町復興支援員の紹介

5月1日より復興支援員として
小野綾子さんがいわき事務所
勤務しています。



5月より、双葉町復興支援員としていわき事務所勤務しています、小野綾子（おのあやこ）と申します。広報、コミュニティ支援を担当させていただいております。

東京都江東区出身で、これまでに証券会社の営業、企業との復興プロジェクト運営を経験してきました。震災時は、東京の証券会社のオフィスにいました。

その後も仕事に追われる日々を過ごしていましたが、もっと社会のため、人のために役立つ仕事がしたいという気持ちが強くなり、ご縁があった東京の民間企業と一緒に東北の復興を支援するプロジェクトに参加することになりました。プロジェクト

に参加してからは、何度も福島に足を運びました。

福島でお会いする方々は本当に素敵な方ばかりでしたが、外部から来た私にはわからない大変な思いもたくさんされているのだろうなということを感じていました。

双葉町の方々のように、福島の中でもさらに大変な思いをされている方がいらつしゃるということも知りました。

せっかく復興支援の仕事をしているのだから、もっと福島の方、双葉町の方と近い距離で関わりたいと考えていた折に双葉町復興支援員の募集があり、迷わず応募いたしました。

私が東北に関わるようになったのは震災の2年後です。福島、そして双葉町について知らないことばかりですので、まずは住民の方が日々何を思われているのか、お話を伺うことから始めたいと考えています。

証券会社勤務や復興プロジェクト参加で得た経験を活かして、双葉町のお役に立てるよう頑張ります。これからどうぞよろしくお願いたします。



白河市郭内仮設住宅自治会（谷充会長）では、集会所の前にある「みんなの花壇」のプランターに、一年中楽しめるように花を植え、仮設住宅に住む人々の心を和ませています。自治会は、昨年の第46回花いっぱいコンクールで奨励賞を受賞しました。その後も引き続き、葉ポタンやチュールリップの球根などを植え、会員の皆さんが水やりや手入れをして育て、春にはみごとな花が咲きました。また、プランターは「フタバ町」の文字の形に並べられており、双葉町を想う気持ちが伝わってきます。谷自治会長は「避難生活が続く中で、花を見ることで少しでも皆さんが心の安らぎを持つてほしい」と話されました。 ※谷自治会長より写真の提供をいただきました。

両竹行政区総会・交流会 開催のお知らせ

両竹行政区長 齊藤 六郎

大字総会・交流会を開催いたしますので、ご参加ください。

○日時 6月28日(土)～29日(日) 1泊2日
総会…午後4時～
交流会…午後6時～

○場所 かんぼの宿いわき
いわき市平藤間字柴崎60
☎ 0246-39-2670

○会費 1人…11,000円
日帰りの場合…4,000円

※交通費を補助しますので、会場までの往復の距離を記録して来てください。

※参加される方は、準備の都合上、下記まで早目の連絡をお願いいたします。

【連絡先】 区長 齊藤 六郎
☎ 080-6039-4185